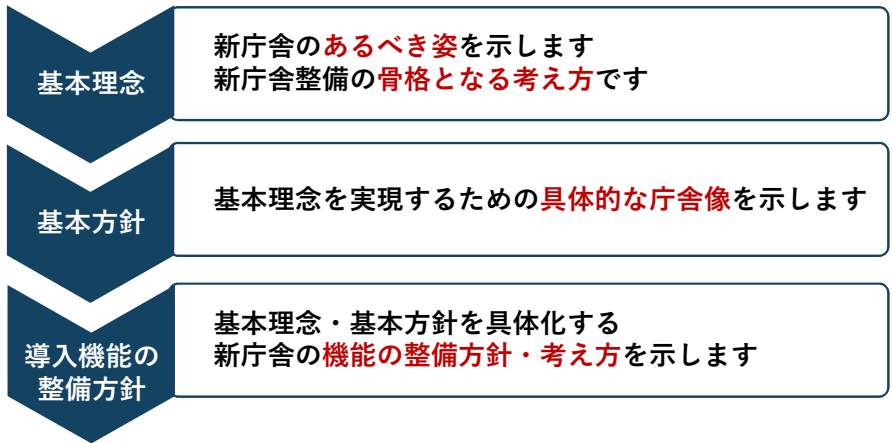
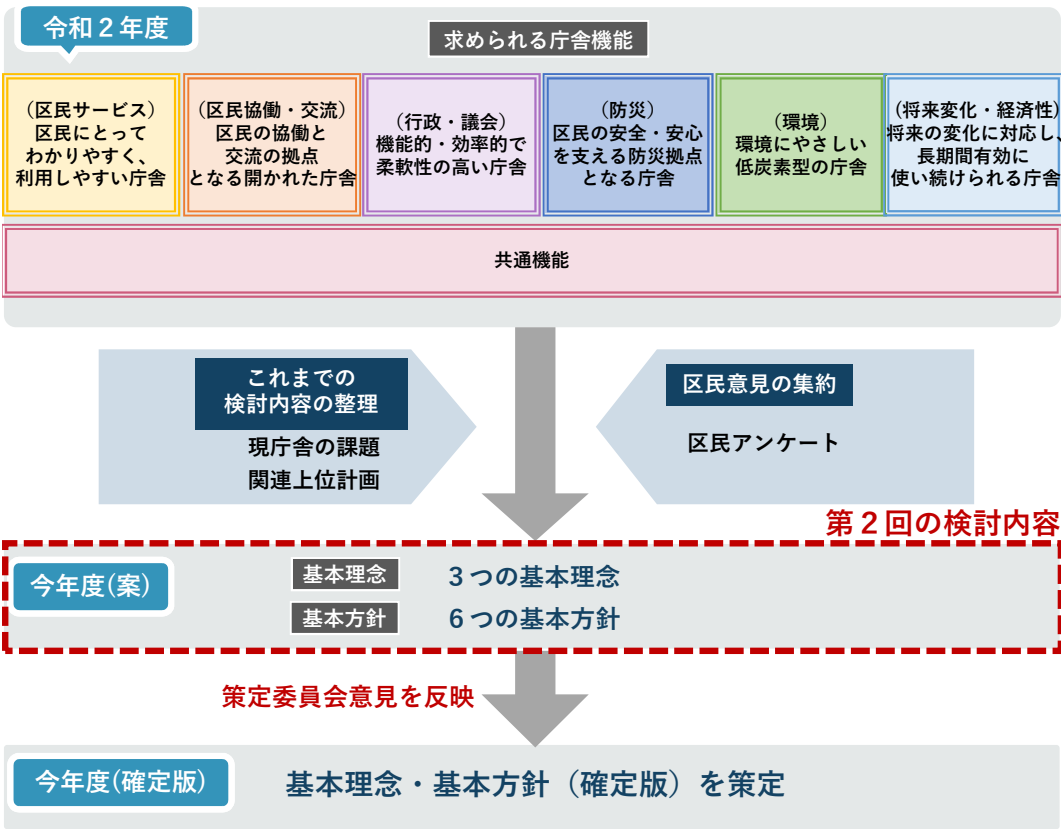


1. 基本理念・基本方針とは



2. 検討の流れ



3. 検討にあたり踏まえるべき要素

■品川区長期基本計画における理念・視点・方針等【3つの政策分野】

① 地域 にぎわい 活力

誰もが人とつながり心豊かに暮らせるよう、地域コミュニティの活性化やICT(情報通信技術)を活用した産業の振興など、区民のさまざまな場面での活躍がまちのにぎわいや活力の創出につながる取り組みを推進します。

② 人 すこやか 共生

人生100年時代といわれる中で、子どもから高齢者までライフステージに応じた切れ目のない支援を進めるとともに、外国人との共生など、多様な生き方を認め合いながら、誰もがすこやかに、いきいきと暮らせる社会をつくります。

③ 安全 あんしん 持続

誰もが安心して暮らせるよう、災害対策など人々の生活の基盤となるまちの安全を強固なものにするとともに、環境面なども含め持続可能な住みよいまちをつくります。

新庁舎が3つの政策分野を支えていくための拠点となることを目指して、基本理念を設定します。

■区民アンケート調査結果【速報版】

➤ 現庁舎の課題について

- ・段差や階段が多く移動しづらいこと
- ・庁舎の建物や窓口が分散化していること
- ・動線が複雑でわかりづらいこと

➤ 重要と考える機能について

- ・区民サービス(電子申請の拡充等)
- ・共通機能(ユニバーサルデザイン・ICT化等)
- ・防災(災害対策本部機能強化等)

➤ 目指すべき新庁舎のイメージについて

1. 便利な庁舎
2. 安全な庁舎
3. 持続可能な庁舎
4. 親しみやすい庁舎
5. 快適な庁舎

4. 基本理念・基本方針(案)の設定

■3つの基本理念

地域 にぎわい 活力	人 すこやか 共生	安全 あんしん 持続
魅力あるまちのにぎわいと発展をつなぐ、明るく親しみやすい庁舎	だれにでもやさしく、便利で使いやすい機能性にあふれた庁舎	安全・安心な暮らしを守る、環境と調和した持続可能な庁舎
● <u>区民同士の交流</u>や区民・商店街・区内企業・団体等の<u>活躍</u>を支援するスペースを充実させることで、地域コミュニティの活性化や産業の振興を図り、<u>まちのにぎわいと発展につなげます</u>。 ● アクセス性の良さを活かし、だれもが気軽に立ち寄れ、<u>区の魅力</u>を積極的・効果的に発信できる<u>明るく親しみやすい</u>開かれた庁舎を実現します。	● 性別、年齢、障害の有無、国籍などにかかわらず、<u>だれにでもやさしく、使いやすい</u>庁舎を目指します。 ● <u>ワンストップ窓口</u>の実現や<u>ICT・AI</u>等の先端技術を活用することで、来庁者の<u>利便性向上</u>を図ります。 ● 職員にとっても働きやすい<u>機能性にあふれた</u>庁舎とすることで、業務効率化と<u>質の高い区民サービス</u>提供の両立を目標とします。	● 今後予想される首都直下地震や豪雨などの大規模自然災害等から、<u>区民の安全・安心な暮らしを守るための防災拠点</u>にふさわしい庁舎を整備します。 ● <u>周辺の環境と調和</u>しながら高い環境性能を有し、次の世代が使いやすいフレキシブルな計画とすることで、<u>持続可能な</u>庁舎を目指します。 ● ライフサイクルコストの低減など<u>財政負担を考慮</u>した計画とします。

■ 6つの基本方針

「求められる庁舎機能」として掲げた内容を、基本方針に据えます。

【区民サービス】 区民にとってわかりやすく、 利用しやすい庁舎	【区民協働・交流】 区民の協働と交流の 拠点となる開かれた庁舎	【行政・議会】 機能的・効率的で、 柔軟性の高い庁舎	【防災】 区民の安全・安心を支える 防災拠点となる庁舎	【環境】 環境にやさしい低炭素型の庁舎	【将来変化・経済性】 将来の変化に対応し、 長期間有効に使い続けられる庁舎
● 高齢者や障害者、子供連れの方や外国人など、様々な方が利用しやすい庁舎 ● ワンストップサービスの導入などによる利便性の高い窓口の整備 ● だれもがわかりやすい案内表示や、プライバシーに配慮された相談機能の充実	● 区民と区との協働、交流拠点としての役割を果たす庁舎 ● 様々な主体の交流の促進や活動を支援するスペースの充実 ● 区政情報や区の魅力を発信する適切なスペースと設備を整備	● 部署間の連携やレイアウト変更に対応できる執務環境の整備 ● 効率的に活用するための運用システムや、ICT環境が導入された会議室の整備 ● 関係諸室や各種設備など議会機能の一層の充実	● 災害時の指令拠点として、災害対策本部機能が充実・強化された庁舎 ● 災害時の臨時スペースを備え、区民への対応機能を確保 ● 高い耐震性や浸水対策などの建物性能と非常用電源などのバックアップ機能を備えた、区民の安全・安心を支える庁舎	● 地球温暖化対策および持続可能な発展に寄与する、環境にやさしい庁舎 ● 費用対効果を考慮して、環境に配慮した機能・設備を積極的に導入 ● 緑化などが整備され、周辺の環境に配慮した庁舎	● 今後の行政需要の多様化やICT技術の高度化などの様々な変化に対応できる庁舎 ● 設備面や構造面で財政負担に配慮し、長期間有効に使い続けられる庁舎

5. 基本構想における基本理念・基本方針・導入機能の考え方

